



Press Release

2024 年 2 月 9 日

報道関係各位

本資料は、ルンドベック（デンマーク・コペンハーゲン）が 2024 年 2 月 7 日（現地時間）に発表したものを日本語に翻訳したものであり、日本では未承認の製品が含まれます。資料の内容および解釈については英文オリジナルが優先されます。英文オリジナルは、[Lundbeck reached record revenue of DKK 20 billion in 2023 with strong growth momentum set to continue in 2024 - H. Lundbeck A/S \(cision.com\)](#)をご参照ください。

ルンドベックは、2023 年に過去最高の売上高 200 億デンマーク・クローネを達成、力強い成長は 2024 年も継続の見通し

主なハイライト

ルンドベックの 2023 年の売上高は、主に米国と欧州の成長に牽引され、前年比 9% 増（CER¹ ベースで 8% 増）の 199 億 1,200 万デンマーク・クローネ（以下 DKK）に達しました。

- 米国：98 億 2,900 万 DKK(8% 増、CER ベース 11% 増)
- 欧州：46 億 2,800 万 DKK(9% 増、CER ベース 11% 増)
- インターナショナルマーケット：49 億 9,100 万 DKK(4% 減、CER ベース 2% 増)

ルンドベックの戦略製品の売上高は前年比 13% 増（CER ベース 16% 増）の 137 億 3,300 万 DKK に達し、総売上の 69% を占めています。

- Rexulti®/Rxulti® の売上高は 45 億 2,500 万 DKK(16% 増、CER ベース 20% 増)
- Brintellix®/Trintellix®（トリンテリックス®）の売上高は、43 億 2,400 万 DKK(1% 増、CER ベース 5% 増)
- Abilify Maintena® の売上高は、31 億 8,700 万 DKK (8% 増、CER ベース 10% 増)
- Vyepti® の売上高は、16 億 9,700 万 DKK (69% 増、CER ベース 74% 増)

調整後 EBITDA² は 56 億 5,200 万 DKK (17% 増、CER ベース 7% 増) に達し、調整後 EBITDA マージンは 28.4% (2.0% ポイント増) に達しました。調整後 1 株当たり利益（EPS）は 4.22DKK に達し、13% 増でした。

企業発表に関連して、ルンドベックの President 兼 CEO であるシャール・ファン・ジルは次のように述べています。

「過去最高の業績を発表できることを嬉しく思います。ルンドベックは持続可能な成長を示し、研究開発の変革による成功をすでに示しています。私たちは現在、製品、イノベーション、研究開発、および収益性の長期的な持続可能性を確保するため、フォーカスエリアに集中するイノベーターとしてのルンドベックの地位を強化する過程にあります。多系統萎縮症の治療における AMULET 試験から、すでに有望な結果が得られています。」

当社の配当方針に基づき、2022 年と比較して 21% 増の 1 株当たり 0.70DKK (6 億 9,700 万 DKK) の配当を行うことを提案します。

主な指標

| 単位百万 DKK | 2023年 | 2022年 | 成長率 | 成長率 (CER) ¹ | 2023年 | 2022年 第4四半期 | 成長率 | 成長率 (CER) ¹ |
|-----------------|--------|--------|-----|---------------------------|-------|----------------|------|---------------------------|
| | | | | | 第4四半期 | | | |
| 売上高 | 19,912 | 18,246 | 9% | 8% | 4,978 | 4,680 | 6% | 6% |
| EBITDA | 5,207 | 4,663 | 12% | 0% | 744 | 910 | -18% | -31% |
| 調整後 EBITDA | 5,652 | 4,823 | 17% | 7% | 793 | 1,118 | -29% | -38% |
| 1株当たりの 利益 | 2.31 | 1.93 | 20% | | 0.14 | 0.31 | -55% | |
| 調整後1株当 たりの利益 | 4.22 | 3.74 | 13% | | 0.58 | 0.87 | -33% | |

1. CER は、以前は現地通貨ベース(LC)。CER による変動にはヘッジによる影響は含まれません。

2. EBITDA とは、金利・税金・減価償却前利益のこと。調整後 EBITDA は、特定の項目で調整した EBITDA と定義しています。詳細は原文リースの「4 注記事項」の「注 1 調整後 EBITDA」を参照してください。

最近のイベント

2024 年 1 月 31 日、ルンドベックは無作為化、二重盲検、プラセボ対照の探索的試験である AMULET 試験の結果を発表しました。本試験は、61 名の多系統萎縮症（以下 MSA）患者を 2 : 1 で無作為に割り付け (Lu AF82422 投与群 40 名、プラセボ投与群 21 名)、48~72 週間投与しました。本試験の主要評価項目は、Unified Multiple System Atrophy Rating Scale (UMSARS) Part I および Part II の合計スコアで測定される MSA の進行抑制であり、重要な副次評価項目は Modified UMSARS Part I でした。加えて、この試験にはいくつかの臨床結果指標およびバイオマーカー評価項目が含まれていました。主要評価項目では統計学的有意差は認められなかったものの、Lu AF82422 投与群ではプラセボ投与群と比較して MSA の進行抑制の傾向が観察され、その他の臨床結果指標およびバイオマーカーの評価項目においても有効性のシグナルが観察されました。Lu AF82422 の忍容性は概ね良好です。ルンドベックは、規制当局とのさらなる対話を経て、第 III 相試験を計画しています。

2023 年 11 月 30 日、ルンドベックはロンドンで R&D イベントを開催し、アナリストや投資家に対し、将来の成長における変革した研究開発パイプラインに関する最新情報を報告しました。このイベントでは、主要なパイプライン・プログラムが紹介され、持続的な成功のためのイノベーションとライフサイクル・マネジメントに対する当社の戦略的重点事項が強調されました。

2024 財務ガイダンス

2024 年以降の財務ガイダンスでは、ルンドベックは、報告レートでの売上高と調整後 EBITDA の代わりに、CER レートでの売上高と調整後 EBITDA に焦点を当て、基本的な業績をより集中的に見ることができます。

2024 年については、ヘッジによる影響を除いた前年度の売上高と比較した場合、CER ベースで 7% から 10% の增收が見込まれます。この成長は、主に戦略製品による継続的かつ持続的な成長を反映しています。

ルンドベックの調整後 EBITDA の成長率は、ヘッジの影響を除いた前年度の調整後 EBITDA と比較して、CER ベースで 10%から 16%を見込んでおり、これは売上高の成長によるものです。この成長は、研究開発投資の増加、Vysepti® および Rexulti® の販売活動による販売流通コストの増加により一部相殺されます。詳細は「2.8 将来見通し」（英文リリース）をご参照ください。

<将来予測に関する記述>

本プレスリリースの将来予測に関する記述は、リスクおよび不確実な要素、予測が含まれます。実際の業績は、現在の予測とは大きく異なる場合があることをご了承ください。将来の業績に影響を与える要因には、金利および為替変動、開発プロジェクトの遅延または失敗、生産上の問題、予期せぬ契約違反または契約の終了、規制当局による強制的または市場誘導による製品の価格引き下げ、競合製品の参入、新製品および既存製品を成功裡に導くための企業能力、製造物責任およびその他の訴訟の発生、保険償還および法規制の変更および予期せぬ支出の増加などがあり、様々な要因が将来の業績に影響を与える可能性があります。

<ルンドベック (H.Lundbeck A/S) について>

ルンドベックは、神経科学に特化したバイオ医薬品企業であり、神経疾患や精神疾患を患有人々の生活の改善に 70 年以上貢献してきました。

フォーカスエリアに集中するイノベーターとして、私たちは最も複雑な課題に取り組む研究開発プログラムに注力しています。私たちは、治療の選択肢がほとんどない人々を対象に、革新的な医薬品を開発しています。私たちの目標は、長期的な価値を創造し、事業を展開するあらゆる場所で、人々と社会に積極的に貢献することです。私たちは、偏見や差別をなくし、私たちが関わる人々や属する地域社会の健康における公平性を改善するために行動します。

世界中で非常に多くの人々が脳疾患を抱えています。このような複雑な疾患は、しばしば他の人は気づきにくいですが、それにもかかわらず個人、家族、社会に多大な犠牲を強いています。私たちは、脳疾患を抱える人々に対する偏見や差別をなくし、脳疾患を抱える人々が広く受容される社会を醸成することをコミットしています。私たちは日々、脳疾患とともに生きる人々の治療改善とより良い生活のために努力していきます。

<ルンドベック・ジャパンについて>

ルンドベック・ジャパンは、2001 年に日本法人を設立、2019 年にトリンテリックス® のコ・プロモーションのため、コマーシャル本部を構築し営業活動を開始いたしました。精神・神経疾患領域に特化した製薬企業として、グローバルで蓄積した豊富な知識と知見をもとに、日本においても患者さんの治療向上とより良い生活に貢献するために取り組んでいます。ルンドベック・ジャパンに関する詳しい情報は、www.lundbeck.co.jp をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

ルンドベック・ジャパン株式会社 コミュニケーション & パブリックアフェアーズ 岡 幸恵
Email: yuok@lundbeck.com Tel: 070-7538-5301 Fax: 03-5733-8691